

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、北浜圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和3年7月16日（金）10時00分から11時50分まで
参加者	委員：13人 事務局：3人 関係機関：4人
場所	ふれあい交流センター浜北 大会議室
内容	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長より挨拶</p> <p>3 委員紹介 自己紹介を行う。</p> <p>4 内容</p> <p>（1）副会長の選出 前副会長の委員変更があったため、新たに副会長を選出。 生活支援体制づくり協議体（包括北浜圏域）会則 第6条 第3項より 「副会長は、委員のうちから会長が指名する」 ⇒会長の指名により、北浜東部地区から副会長に1名選出。</p> <p>（2）北浜地区シニアいきいきおでかけマップについて 新委員がいるため、事務局よりおでかけマップについて説明。 令和3年2月に改訂。その際、700部を作製し、自治会、シニアクラブ、民生委員へ配布。さらなる周知と活用のため、新たにサロンや、再度シニアクラブ等への配布を提案。</p> <p><b>【意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社協関係のサロンに地区社協から配布することは可能。（北浜東部地区社協）</li> <li>・新年度になり、自治会長が代わったところが多くあるが、おでかけマップについての引継ぎはされているか。 ⇒細かな内容の引継ぎはされていないと思われる。7/28（水）に北浜地区自治会連合会の会合があるため、開始前の時間で配布、説明をすることは可能。</li> <li>・自治会長からの理解を得て、有効に活用してもらいたい。</li> <li>・自治会連合会の会合にて配布し、様子を見て、シニアクラブ、民生委員等への配布を検討する。</li> <li>・協働センターへの設置は可能か。また、設置要件等があるか。 ⇒浜北区長寿保険課で確認。</li> </ul> <p><b>【決定事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/28（水）の北浜地区自治会連合会の会合にて、おでかけマップの配布、周知を行う。</li> </ul>

(3) 今年度の取り組みについて

おでかけマップの協議より

⇒おでかけマップを見て行きたいサロンを見つけても、会費等の関係もあり、他の地域の活動に参加することは難しいのが現状。また、家に引きこもりがちな高齢者の方が出かけられる場所が必要。それらを解消するために、サロンを増やしていく必要がある。

【意見】

- ・北浜地区には、28の自治会があるが、そのうちサロンが設置されている自治会は、中地区と東部地区を合わせて15自治会であり、約半数に止まっている。
- ・自治会にも声をかけて、サロンの立ち上げを促す。
- ・サロンの立ち上げについては、「難しそう」「やり方がわからない」といった声も聞かれる。
- ・設置されていないところへのサポートを行うことが、自分たちの役割。事例（成功例、苦労話）なども用いて、サポートできるのではないか。
- ・サロンの立ち上げがテーマであれば、協議体としても具体的な目標を立てることができる。

⇒北浜地区に1つでも多くサロンを立ち上げる。

- ・協議体としてサロンの立ち上げに取り組めば、中地区と東部地区が一緒に動くことができる。それぞれの地区ではなく、広い範囲で進める方があらゆる面で協力し合える。
- ・シニアクラブが設置されている自治会では、サロンを立ち上げるのが難しいところもある。（シニアクラブは補助金も多く出ているが、サロンは2万円。）逆に、シニアクラブが設置されていない自治会でも、サロンが立ち上がると人が殺到して、2万円で賄い切れるかという懸念がある。
- ・サロンが設置されていない地域へのアプローチについて、協議体で検討する。
- ・ロコモとうまく組み合わせて実施しているサロンもある。そういったサロンを紹介するのも効果的ではないか。（他事業との連携）
- ・サロンのついでに買い物もしたいというニーズがあると聞いた。お菓子やお茶の販売等があればニーズはありそうか。

⇒・地域の集まりで野菜やお菓子を渡して、喜んでもらったこともある。

- ・こういったところから、居場所づくりや子ども食堂などにも繋がっていくといい。

- ・地区社協補助金（サロン活動支援事業）は、自治会単位でサロンを年間4回以上開催する場合、2万円の補助金の申請を受けている。年間3回以下の場合、5千円。自治会にかかわらず、1つのサロンごとに2万円の申請ができるのではなく、自治会単位という縛りはあるのか。

⇒次回までに、事務局で確認。

- ・協議体運営の予算について。サロンの立ち上げをテーマに交流会等の開催を企画する場合、どの程度の予算が確保されているのか。予算次第で内容の検討ができる。

⇒予算については、市から委託費が出ている。交流会等の開催に伴う支出については、規模や企画内容を踏まえて検討が必要。(市社協 地域支援課)

**【決定事項】**

- ・今年度の取り組みとして、「サロンの立ち上げ」をテーマとする。次回の協議体会議から、具体的にどのように進めていくかを検討していく。
- ・現在活動しているサロンについて、地区社協で把握しているところは情報提供できる。  
⇒中地区社協、東部地区社協それぞれの情報を次回の協議体会議までにまとめる。
- ・ロコモとの連携について、助成金や手続きなどは、地域包括支援センターから説明ができる。  
⇒地域包括支援センターから北浜地区のロコモの取り組み状況等を次回の協議体会議で説明。

5 その他

- ・浜松市高齢者福祉課  
冊子「はままつ友愛の高齢者プラン」の紹介。
- ・浜北区長寿保険課  
冊子「はままつの介護保険」を協議体会議内で配布してほしい。(委員より)  
次回の協議体会議で配布、紹介。

※次回協議体開催日 令和3年10月15日(金) 10:00～11:30  
会場：ふれあい交流センター浜北 大会議室

今後の見通し等

次回会議予定：令和3年10月15日(金) 10:00～ふれあい交流センター浜北  
今年度は「サロンの立ち上げ」をテーマとする。次回の協議体会議から、具体的にどのように進めていくかを検討していく。